

分析・解析技術に関する講演会及び見学会，第128回分析技術研究会（見学会）

## 『研究開発・商品化をリードする分析・解析技術の事例紹介』

主催 （地独）京都市産業技術研究所，分析技術研究会

共催 京都先端技術研究会

分析・解析技術に関する講演会及び見学会を分析技術研究会と共同で開催いたします。

京都市産業技術研究所において、現在取り組んでおります研究開発・商品化を検討する上で必要な分析・解析技術に関して『研究開発・商品化をリードする分析・解析技術の事例紹介』と題して3テーマの講演を行います。また、合わせて関連する実験室の見学も行います。

ご多忙のことと存じますが、皆様方のご参加をよろしくお願いいたします。

### 記

日時 平成29年11月9日（木） 13：30～16：45

会場 （地独）京都市産業技術研究所 2階 ホールABC（研究所 HP：<http://tc-kyoto.or.jp/access/>）

内容 『研究開発・商品化をリードする分析・解析技術の事例紹介』

13：30～13：35 分析技術研究会 会長挨拶

13：35～14：05 講演①：ヒトの使用感を計測する

製織システムチーム 小田 明佳 氏

14：05～14：35 講演②：金属ナノ粒子の創製に向けた EQCM によるその場分析

金属系チーム 塩見 昌平 氏

14：35～15：05 講演③：LC/MS による迅速アミノ酸分析法と清酒酵母開発への活用

バイオ系チーム 清野 珠美 氏

15：05～15：20 休憩

15：20～15：30 京都市産業技術研究所 概要説明

15：30～16：45 見学：バイオ系，製織システム，金属系関連実験室

定員 50名（先着順）

受講料 無料

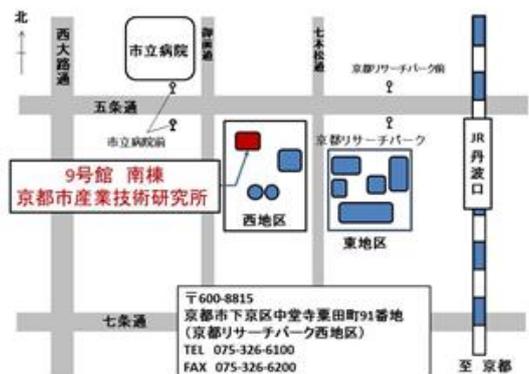
締切日 平成29年10月31日（火）

申込み 参加希望の方は、裏面申込み用紙により FAX，または、郵送のいずれかにより（地独）京都市産業技術研究所まで申込みください。

〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町91，  
TEL 075-326-6100，FAX 075-326-6200

問合せ 金属系チーム（TEL 075-326-6100）

その他 定員超過場合のみ、お断りの連絡をします。



## 参加申込書

分析・解析技術に関する講演会及び見学会，第128回分析技術研究会（見学会）  
『研究開発・商品化をリードする分析・解析技術の事例紹介』 11月9日実施

参加者名 \_\_\_\_\_

会社名 \_\_\_\_\_

所属 \_\_\_\_\_

〒 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

### 【講演概要】

#### 講演①：ヒトの使用感を計測する

製織システムチーム 小田 明佳 氏

【講演概要】モノに溢れる現代。様々な製品において安心・安全はもちろんのこと，使用感のよさが求められている。そこで，化粧用ブラシの使用感計測を目的に，新たに開発した物理特性測定法をはじめ，ヒトの使用感を定量的に計測する取り組みについて紹介する。

#### 講演②：金属ナノ粒子の創製に向けた EQCM によるその場分析

金属系チーム 塩見 昌平 氏

【講演概要】液相還元法による金属ナノ粒子の生成過程では，還元剤の酸化反応と金属イオンの還元反応が同時に起こる。これらは電子の授受を伴う反応であるため，金属ナノ粒子の析出反応を理解する上で溶液中の電気化学的な解析が非常に有効な手段となる。本研究では，反応浴の電位測定と QCM (Quartz Crystal Microbalance) 測定を組み合わせ，ナノ粒子析出過程のその場分析による熱力学的評価ならびに速度論的評価の手法について紹介する。

#### 講演③：LC/MS による迅速アミノ酸分析法と清酒酵母開発への活用

バイオ系チーム 清野 珠美 氏

【講演概要】LC/MS 専用アミノ酸分析カラムによる，非誘導体化アミノ酸分析法を確立した。これにより，化学的前処理が不要で，1試料 20分で天然アミノ酸 20種類を分析することができる。現在，この分析法を活用して，アミノ酸代謝を指標とした清酒酵母開発を検討している。